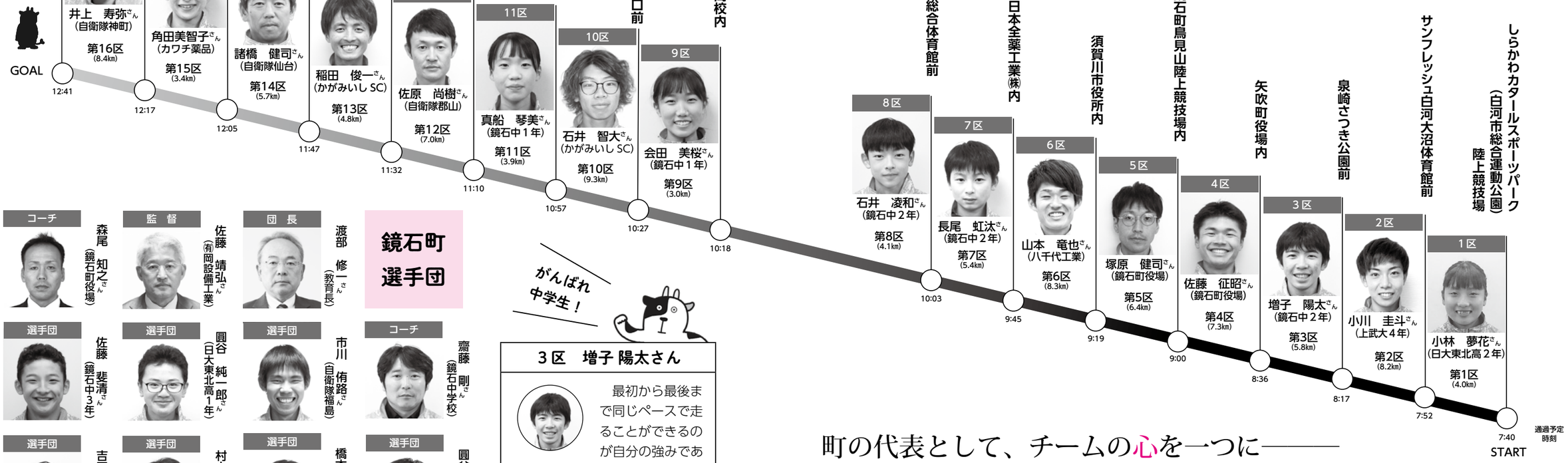
がんばれ！
鏡石町チーム

第33回ふくしま駅伝

11月21日㈰
午前７時40分スタート

福島県縦断コース図(95.0㎞)・選手団紹介

※選手の体調などにより、メンバーが変更となる場合があります。



町の代表として、チームの心を一つに――

選手１人ひとりの想いを込め、１本のたすきをつなぐ

第33回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は、11月21日㈰白河市から福島県庁までの16区間95・0㎞で競われます。今大会には合同チームを含めた53チーム（県内59市町村）が参加します。

ふくしま駅伝は、中学生から一般まで幅広い年代の選手がチームとなって戦う魅力ある駅伝です。

今大会は２年ぶりに16区間での開催となり、ふるさと選手が参加できるようになりました。また、高校生限定区間が廃止され、これまでの大会とは大きく違ったレース展開が予想されます。

鏡石町チームは、小川圭斗さん（上武大４年）、山本竜也さん（八千代工業）、石井智大さん（かがみいしスポーツクラブ）をはじめとする実績十分な選手が揃っており、中学生男子のメンバーは先日行われた県中学駅伝で６位入賞するなど、チーム全体に勢いがあります。

今年も町民の皆様の熱い声援をよろしくお願いします。

鏡石町選手団

がんばれ中学生！

３区　増子 陽太さん

最初から最後まで同じペースで走ることができるのが自分の強みであると思っています。３区は一般選手も走るため、うまく対応してより良い記録を出せるよう頑張りたいです。

11区　真船 琴美さん

初めてのふくしま駅伝でとても緊張していますが、少しわくわくもしています。終盤にペースを上げる走りが得意なので、自分が出せる力を出し切って、タスキをつなげたいと思います。